

丹波市こども計画(子ども・子育て支援事業計画部分) 見込量・確保量・実績

No.	認定 区分	対象事業	対象 年齢	単位	全市 地域	令和7年 度箇所数	見込量 ※計画書記載値					確保量・方策 ※計画書記載値					実績 【R8. 3. 31時点の数値】						分析・評価等	担当課
							R7	R8	R9	R10	R11	R7	R8	R9	R10	R11	基準日	R7	R8	R9	R10	R11		
							年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度		年度	年度	年度	年度	年度		
①	1号	教育標準時間 認定（認定こども園及び幼稚園）	3～5歳	人／年	全市	13	115	114	112	110	108	220	220	220	220	220	3月31日	106	0	0	0	0	全ての地域において、確保量を下回る実績となりました。1号認定の利用者数は年々減少傾向にありますが、地域により利用者数が多い年度もあります。	こども育成課 （認定こども園係）
					柏原	2	18	18	18	18	18	45	45	45	45	45		19						
					氷上	4	36	36	36	36	35	65	65	65	65	65		33						
					青垣	1	5	5	5	5	5	15	15	15	15	15		10						
					春日	2	22	22	22	21	21	30	30	30	30	30		19						
					山南	2	16	15	13	12	11	25	25	25	25	25		12						
					市島	2	18	18	18	18	18	40	40	40	40	40		13						
②	2号	保育認定（認定こども園及び保育所）	3～5歳	人／年	全市	14	1,089	1,031	981	947	910	1,231	1,231	1,231	1,231	1,231	3月31日	1,085	0	0	0	0	市島地域を除き、他の地域において、確保量を下回る実績となりました。少子化の影響で、今後も2号認定の利用者数は減少傾向になっていくと考えます。	こども育成課 （認定こども園係）
					柏原	2	211	190	190	186	179	235	235	235	235	235		191						
					氷上	5	324	320	307	295	285	389	389	389	389	389		326						
					青垣	1	68	67	60	56	50	82	82	82	82	82		66						
					春日	2	202	191	185	177	177	210	210	210	210	210		202						
					山南	2	155	152	129	123	109	164	164	164	164	164		139						
					市島	2	129	111	110	110	110	151	151	151	151	151		161						
③	3号	保育認定③（認定こども園及び保育所＋地域型保育）	0歳	人／年	全市	14	122	119	116	112	110	145	145	145	145	145	3月31日	118	0	0	0	0	柏原・氷上・春日地域において、確保量を下回る実績となりました。地域間にバラつきがあるものの、市内全体では利用希望の低年齢化が進んでおり、利用希望者は増加傾向にあります。その対応として、保育人材の確保に加え、保育提供区域を越えての利用推進施策も課題の1つと考えます。	こども育成課 （認定こども園係）
					柏原	2	24	24	24	24	24	30	30	30	30	30		24						
					氷上	5	36	35	34	32	32	44	44	44	44	44		31						
					青垣	1	9	9	8	8	7	10	10	10	10	10		12						
					春日	2	18	18	18	18	18	30	30	30	30	30		15						
					山南	2	14	14	13	13	12	18	18	18	18	18		21						
					市島	2	21	19	19	17	17	13	13	13	13	13		15						
			1歳	人／年	全市	14	243	226	223	215	212	266	266	266	266	266	3月31日	247	0	0	0	0	柏原・氷上・春日・山南地域において、確保量を下回る実績となりました。しかし、地域ごとで差異はあるものの、ほぼ計画どおりの確保量で充足するものと考えています。	こども育成課 （認定こども園係）
					柏原	2	49	49	49	46	46	50	50	50	50	50		46						
					氷上	5	74	71	69	67	65	87	87	87	87	87		73						
					青垣	1	20	15	15	14	14	16	16	16	16	16		16						
					春日	2	40	40	40	39	39	47	47	47	47	47		42						
					山南	2	36	27	26	25	24	36	36	36	36	36		22						
					市島	2	24	24	24	24	24	30	30	30	30	30		48						
			2歳	人／年	全市	14	305	293	273	265	260	350	350	350	350	350	3月31日	299	0	0	0	0	青垣地域を除き、他の地域において、確保量を下回る実績となりました。しかし、地域ごとで差異はあるものの、ほぼ計画どおりの確保量で充足するものと考えています。	こども育成課 （認定こども園係）
					柏原	2	56	56	54	54	54	60	60	60	60	60		57						
					氷上	5	94	87	87	85	83	112	112	112	112	112		98						
					青垣	1	20	20	17	16	15	22	22	22	22	22		23						
					春日	2	57	53	49	49	48	68	68	68	68	68		48						
					山南	2	37	37	33	31	30	42	42	42	42	42		41						
					市島	2	41	40	33	30	30	46	46	46	46	46		32						

丹波市こども計画(子ども・子育て支援事業計画部分) 見込量・確保量・実績

No.	認定 区分	対象事業	対象 年齢	単位	全市 地域	令和7年 度箇所数	見込量 ※計画書記載値					確保量・方策 ※計画書記載値					実績 【R8. 3. 31時点の数値】					分析・評価等	担当課	
							R7	R8	R9	R10	R11	R7	R8	R9	R10	R11	基準日	R7	R8	R9	R10			R11
							年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度		年度	年度	年度	年度			年度
④	延長保育事業	0～5歳	人／年	全市	13	393	384	375	368	359	393	384	375	368	359	3月31日	505	0	0	0	0	柏原地域を除き、他の地域において、確保量を上回る実績となりました。 このことから、延長保育のニーズは高い水準にあると考えます。なお、利用者が少なく、国県の補助要件を満たさなかったことから、氷上地域は4施設のうち2施設、山南地域は2施設のうち1施設分の実績となっています。（県の報告数値との整合性を図るため、利用者数で入力しています。）	こども育成課 （認定こども園係）	
				柏原	2	132	133	133	133	132	132	133	133	133	132		118							
				氷上	4	99	97	94	91	88	99	97	94	91	88		119							
				青垣	1	24	22	21	20	18	24	22	21	20	18		41							
				春日	2	52	50	49	47	47	52	50	49	47	47		105							
				山南	2	23	22	21	20	18	23	22	21	20	18		35							
				市島	2	63	60	57	57	56	63	60	57	57	56		87							
⑤	アフタースクール （放課後児童健全育 成事業）	1年生	人／年	全市	20	292	269	279	258	249	292	269	279	258	249	3月31日	284	0	0	0	0	●全体としては、実績は確保量を下回っており、待機児童は生じていません。地域別では、柏原地域が2年生を除いて実績が上回る状況となっています。児童数が減少する一方で利用児童数は減少していません。その要因として就労等による保護者の事情だけでなく、児童の友達関係から利用しているケースが一定数あることが伺えるが、他地域でも同じ状況にあることを確認しています。 また、柏原地域の特性として市内他地域からの転居や市外からの転入により、近所関係の希薄さから児童の安全を考慮して利用しているケースがあります（家での一人遊びの懸念、外出時の単独行動の危惧）。 ●4年生以上の利用者数が皆無、または数人程度の施設もあり、全体としても利用割合は、2割未満となっています。 ●今後の傾向として、児童数の減少幅が大きくなることから、利用者数は減少傾向で推移すると思われます。	こども育成課 （アフタースクール 係）	
				柏原	2	61	46	55	43	53	61	46	55	43	53		62							
				氷上	5	85	79	79	80	76	85	79	79	80	76		92							
				青垣	1	18	19	18	18	19	18	19	18	18	19		18							
				春日	5	56	53	53	53	44	56	53	53	53	44		32							
				山南	4	41	41	41	34	39	41	41	41	34	39		47							
				市島	3	31	31	33	30	18	31	31	33	30	18		33							
		2年生	人／年	全市	20	266	257	238	247	227	266	257	238	247	227	3月31日	231	0	0	0	0			
				柏原	2	47	54	41	49	38	47	54	41	49	38		34							
				氷上	5	65	68	64	64	65	65	68	64	64	65		64							
				青垣	1	19	14	15	14	14	19	14	15	14	14		22							
				春日	5	54	53	50	51	50	54	53	50	51	50		38							
				山南	4	45	37	37	37	31	45	37	37	37	31		46							
				市島	3	36	31	31	32	29	36	31	31	32	29		27							
		3年生	人／年	全市	20	213	199	191	178	183	213	199	191	178	183	3月31日	191	0	0	0	0			
				柏原	2	34	29	33	25	30	34	29	33	25	30		38							
				氷上	5	52	48	51	47	47	52	48	51	47	47		54							
				青垣	1	23	15	11	12	11	23	15	11	12	11		29							
				春日	5	38	40	40	38	38	38	40	40	38	38		26							
				山南	4	34	35	29	29	29	34	35	29	29	29		23							
				市島	3	32	32	27	27	28	32	32	27	27	28		21							
		4年生	人／年	全市	20	134	142	131	127	119	134	142	131	127	119	3月31日	89	0	0	0	0			
				柏原	2	20	23	19	22	17	20	23	19	22	17		27							
				氷上	5	38	33	31	32	30	38	33	31	32	30		22							
				青垣	1	9	16	10	8	9	9	16	10	8	9		5							
				春日	5	26	26	27	27	26	26	26	27	27	26		16							
				山南	4	19	20	20	17	17	19	20	20	17	17		10							
				市島	3	22	24	24	21	20	22	24	24	21	20		9							

丹波市こども計画(子ども・子育て支援事業計画部分) 見込量・確保量・実績

No.	認定 区分	対象事業	対象 年齢	単位	全市 地域	令和7年 度箇所数	見込量 ※計画書記載値					確保量・方策 ※計画書記載値					実績 【R8. 3. 31時点の数値】					分析・評価等	担当課
							R7	R8	R9	R10	R11	R7	R8	R9	R10	R11	基準日	R7	R8	R9	R10	R11	
							年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度		年度	年度	年度	年度	年度	
⑤	アフタースクール (放課後児童健全育 成事業)	5年生	人／年	全市	20	72	67	70	66	63	72	67	70	66	63	3月31日	52	0	0	0	0	●全体としては、実績は確保量を下回っており、待機児童は生じていません。地域別では、柏原地域が2年生を除いて実績が上回る状況となっています。児童数が減少する一方で利用児童数は減少していません。その要因として就労等による保護者の事情だけでなく、児童の友達関係から利用しているケースが一定数あることが伺えるが、他地域でも同じ状況にあることを確認しています。 また、柏原地域の特性として市内他地域からの転居や市外からの転入により、近所関係の希薄さから児童の安全を考慮して利用しているケースがあります（家での一人遊びの懸念、外出時の単独行動の危惧）。 ●4年生以上の利用者数が皆無、または数人程度の施設もあり、全体としても利用割合は、2割未満となっています。 ●今後の傾向として、児童数の減少幅が大きくなることから、利用者数は減少傾向で推移すると思われます。	こども育成課 (アフタースクール 係)
				柏原	2	11	9	11	9	10	11	9	11	9	10		14						
				氷上	5	21	21	18	17	18	21	21	18	17	18		12						
				青垣	1	6	4	7	4	3	6	4	7	4	3		4						
				春日	5	14	13	13	13	13	14	13	13	13	13		6						
				山南	4	8	9	9	10	8	8	9	9	10	8		1						
				市島	3	12	11	12	13	11	12	11	12	13	11		15						
		6年生	人／年	全市	20	34	32	29	31	29	34	32	29	31	29	3月31日	24	0	0	0	0		
				柏原	2	4	5	4	5	4	4	5	4	5	4		5						
				氷上	5	8	8	8	7	7	8	8	8	7	7		4						
				青垣	1	2	2	1	3	2	2	2	1	3	2		0						
				春日	5	8	8	7	7	7	8	8	7	7	7		5						
				山南	4	5	4	4	4	4	5	4	4	4	4		3						
				市島	3	7	5	5	5	5	7	5	5	5	5		7						
⑥	子育て短期支援事業 (ショートステイ・ トワイライト別)	0～5歳(事 業対象年 齢は18歳 まで)	人日／年	全市	5	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	3月31日	0					R7年度中は2件相談はあったものの事業利用には至っていません。	こども福祉課 (家庭児童相談係)
			実人数／ 年			3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		0						
⑦	地域子育て支援拠点 事業	0～2歳	人回／年	全市	6	36,185	35,277	33,975	33,261	32,206	36,185	35,277	33,975	33,261	32,206	3月31日	40,375	0	0	0	0	令和7年度の実績は、確保量を大きく上回る結果となりました。新型コロナウイルス感染症の影響による利用控えからの回復傾向に加え、日曜開館の実施による利用時間の拡大が大きく寄与したと考えられます。利用者が自身のライフスタイルに合わせたタイミングで来館しやすくなったことに加え、日曜開館の取り組みが市民に定着し、認知度が高まったことが大幅な実績増につながったと評価できます。 市島地域では見込量を下回ったものの、身近な地域で相談・交流できる場としての役割を担っており、引き続き地域の実情に応じた事業実施に努めます。	こども福祉課 (子育て支援係)
				柏原	1	9,371	9,435	9,265	9,499	9,350	9,371	9,435	9,265	9,499	9,350		10,742						
				氷上	1	10,356	10,117	9,832	9,488	9,204	10,356	10,117	9,832	9,488	9,204		10,622						
				青垣	1	3,086	2,921	2,756	2,615	2,403	3,086	2,921	2,756	2,615	2,403		3,610						
				春日	1	3,775	3,683	3,554	3,434	3,415	3,775	3,683	3,554	3,434	3,415		4,976						
				山南	1	6,698	6,342	5,942	5,719	5,274	6,698	6,342	5,942	5,719	5,274		7,951						
				市島	1	2,899	2,779	2,626	2,506	2,560	2,899	2,779	2,626	2,506	2,560		2,474						

丹波市こども計画(子ども・子育て支援事業計画部分) 見込量・確保量・実績

No.	認定 区分	対象事業	対象 年齢	単位	全市 地域	令和7年 度箇所数	見込量 ※計画書記載値					確保量・方策 ※計画書記載値					実績 【R8. 3. 31時点の数値】					分析・評価等	担当課			
							R7	R8	R9	R10	R11	R7	R8	R9	R10	R11	基準日	R7	R8	R9	R10			R11		
							年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度		年度	年度	年度	年度			年度		
⑧	一時預かり事業	認定こども園 在園児	0～5歳	人日／年	全市	13	731	708	677	666	647	731	708	677	666	647	3月31日	714	0	0	0	0	柏原・市島地域において、確保量を下回る実績となりました。1号認定の利用者数の減少を受けたものと考えます。しかし、他の地域では確保量を上回っており、1号認定の14時以降の需要はある状況となっています。なお、利用者が少なく、国県の補助要件を満たさなかったことから、山南地域は2施設のうち1施設分、市島地域は2施設のうち1施設分の実績となっています。（県の報告数値との整合性を図るため、利用者数で入力しています。）	こども育成課 （認定こども園係）		
					柏原	2	106	106	105	106	106	106	106	105	106	106		50								
					氷上	4	126	123	119	115	112	126	123	119	115	112		229								
					青垣	1	95	90	85	80	74	95	90	85	80	74		195								
					春日	2	71	69	67	65	64	71	69	67	65	64		90								
					山南	2	34	33	30	29	27	34	33	30	29	27		140								
					市島	2	299	287	271	271	264	299	287	271	271	264		10								
		認定こども園 在園児以外	0～5歳	人日／年	全市	14	424	410	394	381	367	424	410	394	381	367	3月31日	943	0	0	0	0	春日・山南地域において、確保量を下回る実績となりました。在園児以外の一時預かり事業は、保育教諭不足により対応できない施設があり、一時預かり専用施設による役割が大きくなっています。なお、利用者が少なく、国県の補助要件を満たさなかったことから、氷上地域は4施設のうち3施設分の実績となっています。（県の報告数値との整合性を図るため、利用数で入力しています。） ※氷上地域は、NPO法人による専用施設での利用者を含んでいます。	こども育成課 （認定こども園係）		
					柏原	2	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31		31	31							
					氷上	5	170	166	161	155	151	170	166	161	155	151		431								
					青垣	1	94	89	84	79	73	94	89	84	79	73		273								
					春日	2	33	32	31	30	30	33	32	31	30	30		8								
					山南	2	38	36	34	33	30	38	36	34	33	30		28								
					市島	2	58	56	53	53	52	58	56	53	53	52		172								
⑨	病児保育事業	体調不良児対応型	0～5歳（事業対象年齢は6年生まで）	人日／年	全市	13	3,203	3,122	3,016	2,989	2,891	3,203	3,122	3,016	2,989	2,891	3月31日	2,804	0	0	0	0	柏原・氷上・青垣・山南地域において、確保量を下回る実績となりましたが、園内で大きな事故はなく、出席自粛を依頼するような感染症もほとんどありませんでした。一部、看護師不在等の影響により、年間を通して実施できていない施設があるものの、すべての施設で事業が実施できています。（県の報告数値との整合性を図るため、延べ利用者数で入力しています。）	こども育成課 （認定こども園係）		
					柏原	2	1,151	1,151	1,137	1,166	1,148	1,151	1,151	1,137	1,166	1,148		508								
					氷上	4	643	628	610	589	571	643	628	610	589	571		590								
					青垣	1	255	241	228	216	199	255	241	228	216	199		178								
					春日	2	183	178	172	166	165	183	178	172	166	165		565								
					山南	2	519	491	460	443	409	519	491	460	443	409		442								
					市島	2	452	433	409	409	399	452	433	409	409	399		521								
		病後児対応型	0～5歳（事業対象年齢は6年生まで）	人日／年	全市	1	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3月31日	0						令和7年度の利用実績は0人であったが、利用申込後のキャンセルが5日発生していることから、利用を必要とする場面が一定程度生じているものと考えます。病後児保育事業は、万が一の際に利用できる支援体制としての役割を担うことから、引き続き周知・広報に努める必要があります。	こども福祉課 （子育て支援係）
⑩	ファミリー・サポート・センター事業 （子育て援助活動支援事業）	0歳～9歳	人日／年	全市	2	323	305	297	285	277	323	305	297	285	277	3月31日	51					令和7年度の実績は51人となり、見込量及び確保量を大きく下回った。主な原因として、これまで定期的に利用されていた利用者が小学校卒業により利用対象外となったことによる影響が大きいと考えられます。当事業は個々の利用者の状況によって利用実績が変動しやすい側面があることから、引き続き、必要な家庭が利用しやすい環境づくりや事業周知に努めます。	こども福祉課 （子育て支援係）			
		10歳～12歳	人日／年	全市		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0									

丹波市こども計画(子ども・子育て支援事業計画部分) 見込量・確保量・実績

No.	認定 区分	対象事業	対象 年齢	単位	全市 地域	令和7年 度箇所数	見込量 ※計画書記載値					確保量・方策 ※計画書記載値					実績 【R8. 3. 31時点の数値】					分析・評価等	担当課	
							R7	R8	R9	R10	R11	R7	R8	R9	R10	R11	基準日	R7	R8	R9	R10			R11
							年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度		年度	年度	年度	年度			
ニーズ量以外の見込み																								
⑪	利用者 支援事業	基本型	0～11歳	箇所	全市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3月31日	1					利用者支援事業については、柏原子育て学習センターに専任職員を1名配置し、基本型として財政措置を受け実施しています。見込量及び確保量として計画した実施体制について、計画どおり事業を実施しました。基本型及びこども家庭センター型による相談支援体制を維持し、妊娠、出産、子育てに関する相談に対して切れ目のない支援に努めました。	こども福祉課 （子育て支援係）
		地域子育て相談機関	0～11歳	箇所	提供区域ごと	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6		6						
		こども家庭センター型	0～11歳	箇所	全市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1					
⑫	乳児家庭全戸訪問事業		0歳のいる世帯	人／年	全市		320	311	303	295	285						3月31日	284					全数訪問が実施できている。産後に不安を抱えたり、養育支援を必要としたりしている人には養育支援訪問につなぐなど、継続した支援が実施できています。	こども福祉課 （母子保健係）
			実施体制(人)									10	10	10	10	10								
			実施機関									丹波市	丹波市	丹波市	丹波市	丹波市								
			委託団体等									個人	個人	個人	個人	個人								
⑬	養育支援訪問事業		養育支援が必要な家庭	人／年	全市		43	43	43	43	43						3月31日	49					対象者と専門職の信頼関係ができ、育児相談等をしながら継続したサポートができています。	こども福祉課 （母子保健係）
			実施体制(人)									10	10	10	10	10								
			実施機関									丹波市	丹波市	丹波市	丹波市	丹波市								
			委託団体等									個人	個人	個人	個人	個人								

丹波市こども計画(子ども・子育て支援事業計画部分) 見込量・確保量・実績

No.	認定 区分	対象事業	対象 年齢	単位	全市 地域	令和7年 度箇所数	見込量 ※計画書記載値					確保量・方策 ※計画書記載値					実績 【R8. 3. 31時点の数値】					分析・評価等	担当課	
							R7	R8	R9	R10	R11	R7	R8	R9	R10	R11	基準日	R7	R8	R9	R10			R11
							年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度		年度	年度	年度	年度			年度
⑭		妊婦健診	妊婦	人／年	全市	－	475	463	451	436	423	－	－	－	－	－	3月31日	454					R7年度から助成額が増額となり、ほぼ自己負担なく妊婦健診を受診できています。	こども福祉課 （母子保健係）
			実施場所			－	－	－	－	－	妊婦健康診査事業協力医療機関及び助産所	妊婦健康診査事業協力医療機関及び助産所	妊婦健康診査事業協力医療機関及び助産所	妊婦健康診査事業協力医療機関及び助産所	妊婦健康診査事業協力医療機関及び助産所	妊婦健康診査事業協力医療機関及び助産所								
			実施体制(人)			－					1	1	1	1	1	1								
			検査項目			－	－	－	－	－	医師が必要と認めた検査	医師が必要と認めた検査	医師が必要と認めた検査	医師が必要と認めた検査	医師が必要と認めた検査	医師が必要と認めた検査								
			実施時期			－	－	－	－	－	通年	通年	通年	通年	通年	通年								
⑮		子育て世帯訪問支援事業	支援が必要な世帯	人日／年	全市	－	5	5	5	5	5	5	5	5	5	3月31日	0					R7年中は訪問支援員の養成を行い、12月から実施体制が整ったが、利用相談はあったものの事業の利用には至っていません。	こども福祉課 （家庭児童相談係）	
⑯		児童育成支援拠点事業	支援が必要な世帯	人／年	全市	－	5	5	5	5	5	5	5	5	5	3月31日	0					こどもの居場所づくり支援として、R8年2月に制度化。継続して事業周知を行い、実施団体の増やし、こどもの居場所を拡げます。	こども福祉課 （家庭児童相談係）	
⑰		親子関係形成支援事業	利用が望ましい世帯	人／年	全市	－	16	16	16	16	16	16	16	16	16	3月31日	16					1クール8人×2回/年＝16人 定員に達しており、充足しています。	こども福祉課 （母子保健係）	

丹波市こども計画(子ども・子育て支援事業計画部分) 見込量・確保量・実績

No.	認定 区分	対象事業	対象 年齢	単位	全市 地域	令和7年 度箇所数	見込量 ※計画書記載値					確保量・方策 ※計画書記載値					実績 【R8. 3. 31時点の数値】					分析・評価等	担当課	
							R7	R8	R9	R10	R11	R7	R8	R9	R10	R11	基準日	R7	R8	R9	R10			R11
							年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度		年度	年度	年度	年度			年度
⑱	妊婦等包括相談事業	妊娠届出数	回/年	全市	—	322	313	303	294	286	—	—	—	—	—	3月31日	710					妊娠届出があった300人に全数面談ができています。うち要フォロー妊婦等約3割の方には出産前の面談、出産後は全数訪問、面談ができています。	こども福祉課 （母子保健係）	
		面談回数 （1組あたり）			—	3	3	3	3	3														
		面談回数 （合計）			—	966	939	909	882	858														
		実施場所		—	—	—	—	—	こども 家庭セ ンター	こども 家庭セ ンター	こども 家庭セ ンター	こども 家庭セ ンター	こども 家庭セ ンター	こども 家庭セ ンター	こども 家庭セ ンター									
		確保回数		—	—	—	—	—	—	966	939	909	882	858	710									
⑲	乳幼児等通園支援事業 （こども誰でも通園制度）	0歳	人日／年	全市	—	12	11	11	11	10	12	18	18	39	39	3月31日	3					全年齢において、確保量を下回る実績となりました。市内の利用施設が1施設のみであること、また利用開始時期も令和7年11月からであったことが要因と考えます。今後は、利用施設を増やすとともに、利用する認定者数の増加に向けて、事業の周知を図ります。	こども育成課 （認定こども園係）	
		1歳				5	7	6	6	6	12	18	18	39	39		0							
		2歳				4	3	5	4	4	12	18	18	39	39		0							
⑳	産後ケア事業	ケアを必要とする者	人日／年	全市	—	48	48	44	44	44	48	48	44	44	44	3月31日	70					県下集合契約となり、受け皿が増えたこと、周知により認知度が行き届いたことで、大幅に利用者が増えています。	こども福祉課 （母子保健係）	